

2026年9月30日

会員各位

車載組込みシステムフォーラム（ASIF）事務局

2026年度 第4回ASIFスキルアップセミナー開催案内

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記要領にて車載組込みシステムフォーラム（ASIF）2026年度第4回スキルアップセミナーを開催します。皆様のご参加をお待ち申し上げます。参加希望の方は、下の【申込み】欄に記載のWebからお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

敬具

【テーマ】

組込み開発における生成AI活用最前線と、AI時代の勝ち筋を探る

【開催日時】

2026年12月10日（木）14:00 ～ 16:15

【開催形式】

オンライン開催【Webinar使用】

【セミナー概要】

生成AIの進化により、組込みソフトウェア開発の効率化・高度化が加速しています。また、自律的に業務を実行するAIエージェントやフィジカルAIの普及により、企業のビジネス・オペレーションも大きな変革期を迎えています。

本セミナーでは、RTOSおよびその周辺ソフトウェア開発における生成AI活用の実践事例を紹介するとともに、AIエージェントやフィジカルAIがもたらす業務変革、データ活用戦略、今後の企業競争力の方向性について解説します。開発現場でのAI活用からビジネス変革まで、最新動向を幅広く学べる内容です。

【セミナー受講対象者】

- ✓ 車載ソフトウェア開発者
- ✓ 車載ECU開発・評価エンジニア
- ✓ 評価、検証エンジニア(仮想環境)
- ✓ 自動運転の基礎を理解した技術者
- ✓ 生成AIを活用した車載開発に関心のある方

【プログラム】

14:00～14:05 (5分) 開催ご挨拶

14:05～15:05 (60分)

講演題目：AIエージェント・フィジカルAIによるビジネス・オペレーションの変化

概要：AIエージェント（自律的に）・フィジカルAIとその融合によるビジネス・オペレーションが変化してきています。当日はどのような技術変化が起こり、ビジネスやオペレーションをどう変えていくべきなのか、グローバルで起こっているデータ地政学や、企業を超えたAIを強化する連合学習等の動向、

さらにいかに自社ナレッジ・データを AI モデル化していくのか、日本企業の勝ち筋とはなどに触れます。

講演者名：株式会社 d-strategy,inc

代表取締役 CEO 小宮 昌人 様

15:05～15:15 (10 分) 休憩

15:15～16:15 (60 分)

講演題目：生成 AI による組込みシステム開発

概要：生成 AI を用いたプログラミング支援が広まりつつある。

本講演では、組込みシステム特に RTOS とその周辺ソフトウェアに開発に生成 AI を適用した事例を紹介する。

具体的には、RTOS 上で動作するアプリケーションの作成、RTOS の移植、RTOS をビルドするためのツール類の移植や更新に、クラウド LLM を活用した事例を取り上げる。また、ローカル LLM を用いた事例についても紹介する。

講演者名：名古屋大学大学院情報学研究科 情報システム学専攻

情報プラットフォーム論

教授 本田 晋也 様

【参加費】

ASIF 会員：無料

ASIF 非会員：3,000 円（消費税込）

※参加費は、銀行振込（振込期限2/6、振込手数料はご負担ください）

※振込先口座：三菱UFJ 銀行柳橋支店 普通預金口座4805255

公益財団法人中部科学技術センター（ASIF）

ヨミ：ヨウキギ イダノホウジンチウブ カガクギジ ユツセンター アス イフ

【定員】300 名

【申込み】下の各申込フォーム(SECURE FORM サイト)からお申込みください。

<https://www.secure-cloud.jp/sf/1653292677VqXeDYhq>

申込期限：2026 年 12 月 3 日（木）

- ・先着順で受付けます。期限前でも定員になり次第締め切ります。
- ・お申込み受付後、自動返信メールにて受付票を送信いたします。



迷惑メールフィルタやセキュリティ設定等により、自動返信メールが届かない場合がございます。しばらくお待ちいただいても届かない場合は、おそれいりますが、再度お申込みいただくか、メールで事務局にお問い合わせください。

【参加方法】お申込みいただいた方に、申込締切後、開催 2 日前までに Zoom の接続先 URL をメールでご連絡しますので、そちらよりご参加ください。

【問合せ先】

車載組込みシステムフォーラム（ASIF）事務局

公益財団法人中部科学技術センター イノベーション創出支援室

TEL：052-231-6723 FAX：052-204-1469 e-mail：monodukuri@cstc.or.jp

以 上